

論理回路システム研究室

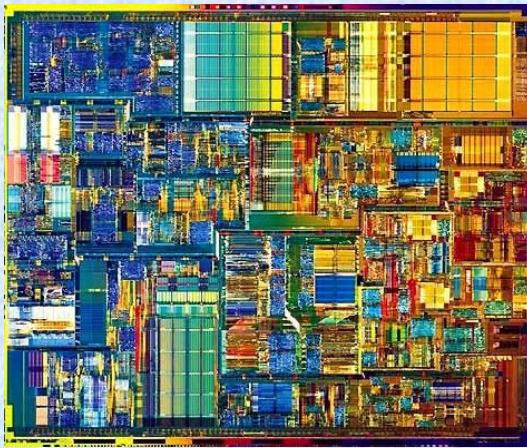
担当教員 教授： 若林 真一 (413室)
准教授： 高橋 隆一 (410室)
准教授： 永山 忍 (414室)
講師： 上土井陽子 (414室)
助教： 稲木 雅人 (412室)



本研究室の概要

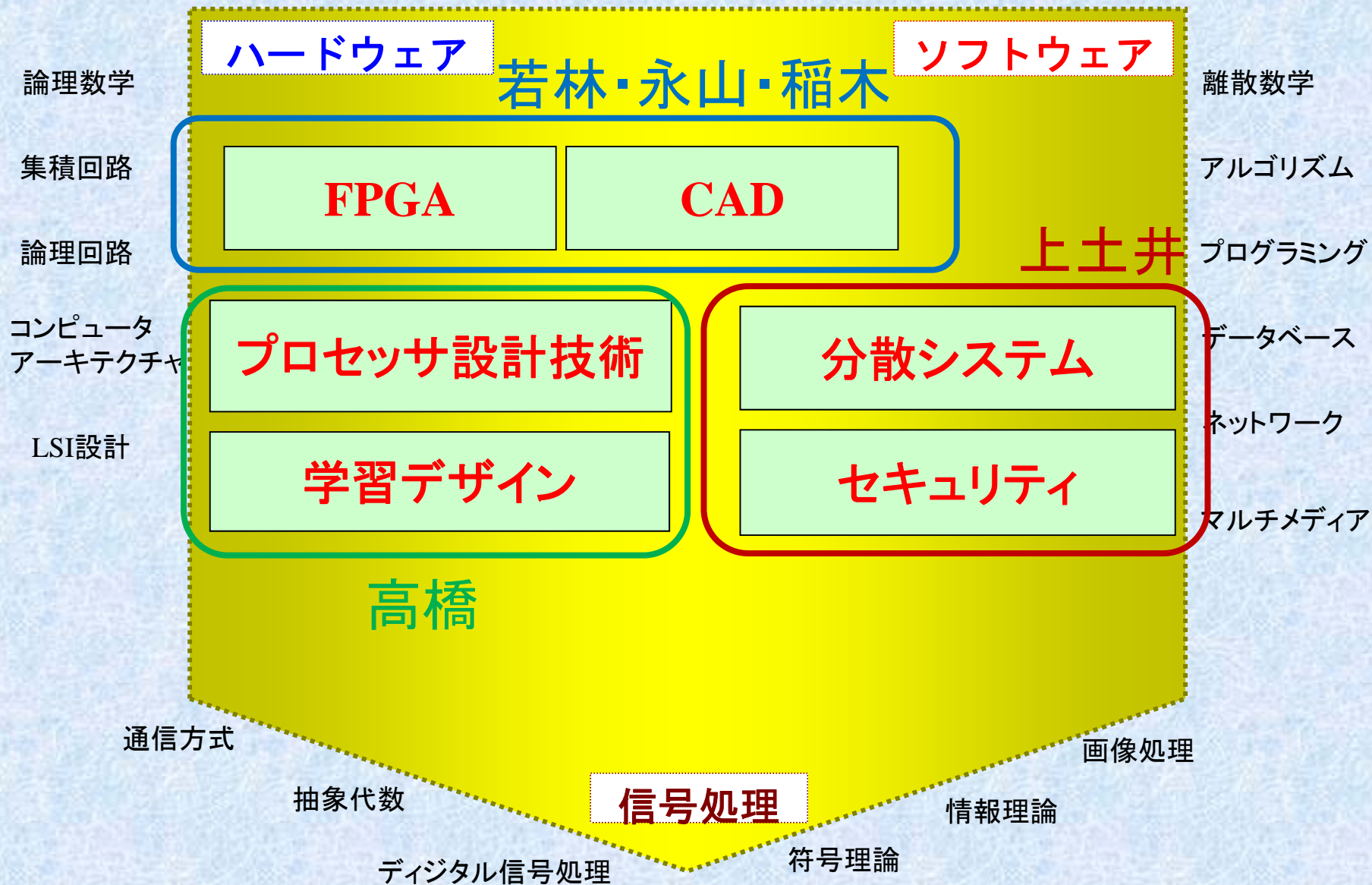
論理回路とそのシステム(論理システム)に関する教育と研究

- あらゆる情報システムは論理システムとみなせる
 - 構成要素の相互接続により論理機能を実現
- 多様な論理システム
 - ハードウェア、ソフトウェア、ハードウェア+ソフトウェア
 - 集積回路、コンピュータ、電子機器、プログラム、ネットワーク



研究室の研究分野(卒業研究テーマ)

オペレーティングシステム



研究室の1年

- 3月 研究室配属
- 4月 導入教育、グループ配属(3グループ)、歓迎コンパ
- 5月 全体ゼミ、グループゼミ
- 6月 全体ゼミ、グループゼミ
- 7月 全体ゼミ、グループゼミ、卒業研究テーマ決定
- 8月 短い夏休み、大学院入試
- 9月 進捗状況報告ゼミ(年末まで)、研究室旅行
- 10月 研究と実験の日々
- 11月 同上
- 12月 同上、忘年会
- 1月 卒業論文執筆、発表練習
- 2月 卒業論文発表会、打ち上げコンパ
- 3月 卒業式



論理回路システム研究室では

- ハードウェア、ソフトウェアの仕組みを自らの手を動かしながらじっくりと理解したいと思っている人
- ハードウェア、ソフトウェアの設計技術を基礎から学びたいと思っている人
- 何でもいいから世界一に挑戦してみたいと思っている人

を歓迎します

興味のある人は一度、見学に来てください

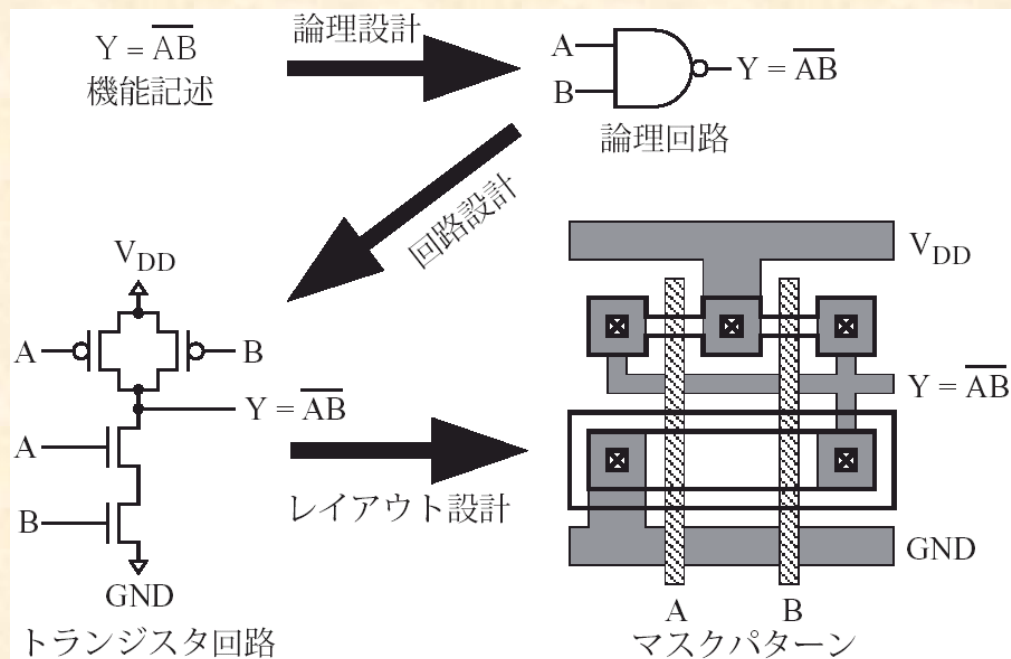
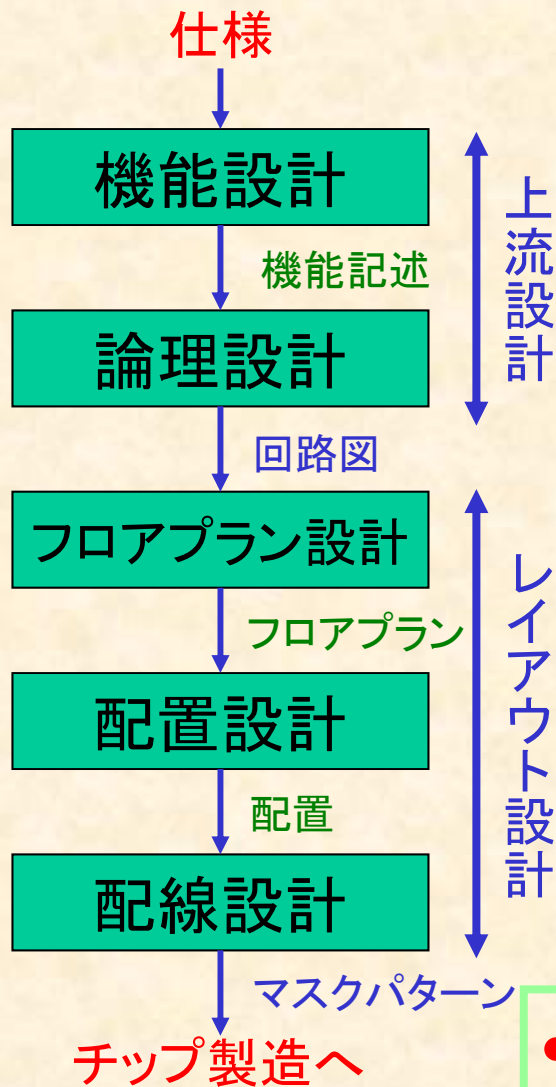
オープンラボ: 15日(火), 16日(水) 13:00~16:00

情報科学部棟4階(410~414室)

教員による個別相談は随時

卒業研究テーマ: 大規模集積回路・システムの電子設計自動化

集積回路の設計工程



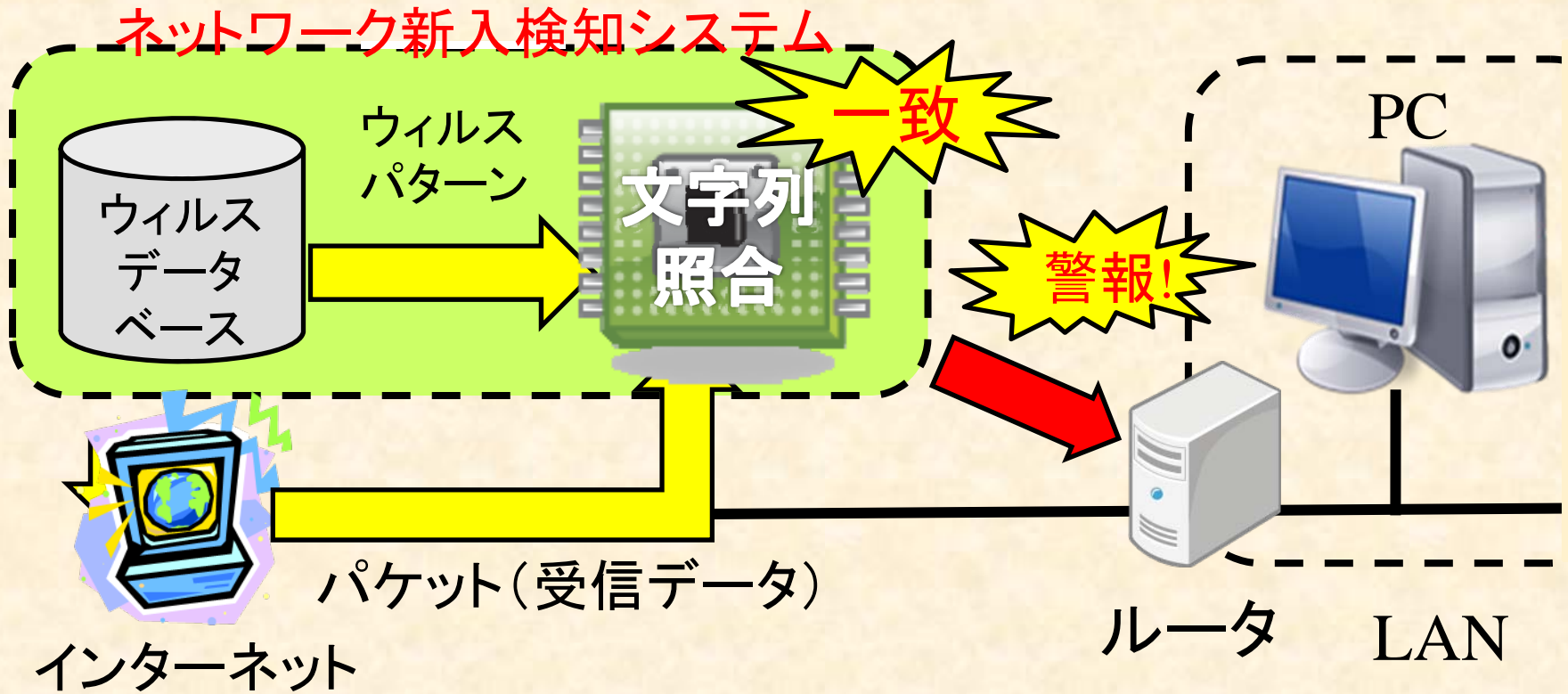
集積回路の高速化・大規模化

- マルチコアプロセッサ向き設計自動化手法
- 数学関数回路の自動生成手法

卒業研究テーマ: 論理回路・システム設計と解析に関する研究

FPGAを用いた組合せ問題の高速解法:

ネットワーク侵入検知システム



卒業研究テーマ:分散システムにおけるセキュリティ確保とプライバシー保護

昨年度までの研究テーマ (例)

- (i) 実行結果の解析に基づく耐故障分散合意アルゴリズムの改良
- (ii) 自動信頼交渉における安全なフレームワークに関する研究
- (iii) データを極小歪曲しk-匿名性を保持したデータに変換するプライバシー保護アルゴリズム

研究目的

分散環境での
共有
に関わる課題解決

